

平成 28 年度 地域振興委員会 事業報告

| | 事業名等 | 実施内容 | 反省・総括 |
|--|-------------------------|--|--|
| 市 関 連 事 業 に 対 す る ・ 補 修 要 望 及 び 地 区 内 の 主 要 道 路 の 新 設 改 良 の 実 現 | 道水路改良・補修等に係る地区要望 | 市土木事業 5月31日 市土木課へ提出 ・改良補修要望箇所 129箇所（うち追加緊急22箇所） 完了箇所52箇所（40.31%） ・資材支給申請箇所14箇所（うち12箇所支給） 完了箇所12箇所 | 各区の土木要望の取りまとめについては、地域振興委員会の各区長及び土木担当部長が行い、自治振興センターを通じて市へ報告書を提出した。資材支給の申請により区・常会・組合単位で対応する動きが増え、協働の意識が高まりつつある。 |
| | 長野原線（市道2-49号線）の改良促進 | 現地地形測量の実施 期間；6月24日～9月26日 対策委員会の実施 11月15日（火）長野原区 11月28日（月）時又区 12月13日（火）長野原区 平成29年2月21日（火）長野原区 事業説明会（時又区） 5月13日（金） ・時又区は改良工事に対する要望事項を取りまとめ9月12日に市土木課へ提出 道路改良計画説明会 平成29年1月19日（木）長野原区 平成29年2月20日（月）時又区 | 長野原区及び時又区の各対策委員会が市土木課との打ち合わせを重ねて、住民向け説明会を実施した。現地地形測量も行ない、道路改良計画の同意をいただき、事業化に向けて大きく前進することができた。 |
| | 市道2-51号北平念通寺線（旭街道）の改良促進 | 地権者向け現地説明会 6月2日（木） 一部区間の道路改良工事（施工延長L=33.5m） 2月13日（月）～3月27日（月）L=33.5m | 一部区間の拡幅改良が未着手であったが、6月に現場説明会を開催し、地権者の協力もいただき、一部の区間について改良工事を進めることができた。 |
| | 樋入り井、市道23号線（上の坊線）の改良促進 | 工事説明会 9月26日（月） 平成29年1月12日（木） 道路拡幅・水路布設工事（施工延長L=216.7m） 工期；12月16日～平成29年3月27日 年度末で工事完了 | 昨年度の第1期工事に引き続き、上半期には地権者との工事説明会を開催し、農繁期を避けて冬期間に工事を行ない年度末までに全区間の工事が完了した。 |
| | 建設諸事業推進・寄付用地代交付事業★ | 各区に対する建設諸事業推進費400,000円 寄付による用地代 58,230円 | 道路建設基金については、1,000千円積立することができた。 |
| 県 関 連 事 業 に 対 す る 改 良 ・ 補 修 要 | 県道・河川改修等に係る地区要望 | 県道土木事業 8月23日 市国県リニア事業課へ提出 ・改良維持要望箇所 37カ所（うち追加緊急5箇所） 完了箇所4箇所 | 各区の土木要望の取りまとめについては、地域振興委員会の各区長及び土木担当部長が行い、自治振興センターを通じて市担当課経由で県へ報告書を提出した。 |
| | 国道151号交通円滑化推進会議における提言活動 | 鼎・松尾・川路・竜丘地区のまちづくり委員会の会長及び市議会議員、関係部課長、自治振興センター所長で構成 平成28年度 第1回推進会議 10月27日（木） 飯田建設事務所長への要望活動 11月2日（水） 県建設部長への提言活動 11月9日（水） | 鈴岡バイパス（仮称）の早期ルート確定及び早期事業化、「松尾八幡町を中心とした国道151号の右折レーン設置等交差点改良計画立案と早期事業化」を要望事項として取り組むことを確認した。 鈴岡バイパスは、クリーンセンター周辺の後利用構想のアクセスにもなり得ることから、これまで以上に、他地区と協力し粘り強く要望活動を行わなければならない。 |

平成 28 年度 地域振興委員会 事業報告

| | 事業名等 | 実施内容 | 反省・総括 |
|--|---------------------------|--|--|
| 望 の 実 現 | 都市計画道路「大明神原桐林工区」の実現 | 桐林大明神原線（桐林工区）対策委員会による再事業化に向けて一部の地権者を訪問して聞き取りを行なった。訪問件数5件 対策委員会小委員会を実施 10月2日（日） | 桐林区の対策委員会が中心となり、未同意の地権者を訪問し聞き取り調査を実施したが、同意までには至らず、再事業化への道は厳しい状況にある。 |
| | 米川駄科停線知久街道の踏切拡幅改良促進 | 駄科区対策委員会と飯田市国県リニア事業課との打ち合わせ 7月5日（火）、11月22日（火）、12月26日（月） 2月2日（木） 駄科区対策委員会による地権者交渉 | 駄科区対策委員会が中心となり、地権者への交渉を行なってきたが、代替地等の確保に苦慮しており、現状の計画を遂行することは難しい状況となっている。今後の対応策について市担当課と協議中である。 |
| | 竜峡五地区県道改良促進期成同盟会における提言活動★ | 同盟会当番担当地区 飯田建設事務所長への要望活動 11月2日（水） 県建設部長への提言活動 11月9日（水） 6地区女性委員による県建設部長提言活動 地域振興委員会から女性2名出席 12月17日（土） | 竜峡五地区県道改良促進期成同盟会として、飯田建設事務所長及び県建設部長への要望活動を行った。 女性要望活動については、開催時期と活動方法を変更して実施することができた。 実現にあたっては、引き続き、粘り強い継続的な提言活動が求められる。 |
| 竜 丘 ら し い 原 風 景 の 維 持 及 び 快 適 環 境 の 創 出 | 古墳・遊歩道整備事業★ | 整備委員会と古墳の会が連携し塚原二子塚・馬背塚古墳の雑草除去作業を実施 古墳整備作業と同日に臼井秘境遊歩道の雑草除去・丸太橋安全対策作業、ギフチョウ公園除草作業を実施 5月28日（土）62名、8月20日（土）58名 10月15日（土）51名 7月 シルバー人材センターへ除草作業を委託（20h） | 臼井秘境の遊歩道については、ずっと課題となっていた丸太橋に板を補強して安全対策を行うことができた。 古墳整備については、定例の作業とは別でテスト的に業者へ委託して7月に1回除草作業を行なったが、適切な時期に行うことができれば効果的である。 |
| | 名勝・ビュースポット活用事業★（新規） | 丘づくりフォト・コンテスト入賞作品をベースにした「ビューポイントマップ」を作成し、文化祭で展示を行い、全戸に配布した。 | 過去2年間で蓄積したビューポイントをまとめたマップを作成し配布することで、地域の魅力再発見につながった。 |
| | ガーデニング推進事業★ | ガーデニング講習会 3回実施 5月28日（土）参加者14名 11月5日（土）参加者15名 11月6日（日）参加者14名 ひまわりの種まき・チューリップ球根植え 5月28日（土）・11月5日（土）に実施 | 売電収益の一部を活用して、良好な景観づくりプロジェクトの重点事業でもあるガーデニング推進事業では、文化祭で寄せ植え講習と遊休農地を活用して、全面にひまわりとチューリップを植えることができた。 |
| | 教育施設の芝生化推進事業★（新規） | ・竜丘保育園園庭 実証開始 6月4日（土）～ 植栽面積 11㎡ 保護者向けアンケート調査の実施 ・長野原区民センター広場 実証開始 7月1日（金）～ 植栽面積 57㎡ 芝の種類；（夏芝）ティフトン、（冬芝）ペレニアルライグラス 技術指導；(有)小木曾グリーンターフ | 売電収益の一部を活用して、保育園や長野原区に協力いただき、芝生化実証事業をスタートすることができ、芝生の生育状況は順調だった。しかし、実証する体制や維持管理の面において不安定な状態であり、特に保育園に対して負担をかけてしまっている状況にある。 |

平成 28 年度 地域振興委員会 事業報告

| 事業名等 | 実施内容 | 反省・総括 |
|--------------------------|---|---|
| <p>鷺流峡環境美化 推進事業★</p> | <p>県道米川飯田線立木伐採業務委託事業（環境委員会連携）</p> <p>①委託業者；高島建設㈱ 区間；湯の瀬の湯～御万堂坂 期間；10月30日（水）～11月26日（土）</p> <p>②委託業者；鷺流峡復活プロジェクト 区間；御万堂坂下エリア 期間；12月19日（月）～3月4日（土）</p> <p>鷺流峡復活プロジェクト活動支援 プロジェクト会議の開催 第2回6月27日（月）、第3回10月21日（金）</p> <p>・維持管理・竹林伐採作業 作業期間 4月～3月 20日間述べ187名参加</p> <p>・環境教育体験事業</p> <p>①筍掘り体験 4月17日（日） 15名参加 ②自然観察会並びに竹灯籠づくり体験 5月28日（土） 18名参加 ③竹いかだ製作と天竜川竹いかだ下り体験 7月2日（土） 26名参加 ④自然観察会 10月30日（日） 10名参加</p> <p>・講習会事業</p> <p>①メンマ作り方セミナー 6月7日（火） 59名参加 ②チェーンソー安全講習会 12月17日（土） 16名参加</p> <p>・各種イベント参加 竹宵まつり出展 6月4日（土） 15名参加 伊那谷発アースデイ 6月12日（日） 4名参加 竜丘文化祭ブース出展 11月6日（土）・7日（日） 述べ19名参加</p> <p>・教育支援</p> <p>①飯田 OIDE 長姫高校 水辺の楽校交流イベント流しそうめん製作への支援 述べ45名 リハ；7月22日（金）・7月24日（日） 本番；9月9日（金）・9月11日（日） ②竜丘小学校6年生 総合的な学習時間に竹学習を支援 竹トンボづくり、竹炭づくり、竹切り体験 6月17日（金）、7月25日（月）、10月7日（金）、 14日（金）、1月24日（火）、2月6日（月）、3 月10日（金）</p> | <p>昨年度立ち上げた鷺流峡復活プロジェクトについては、維持管理及び新たなエリアの竹林伐採を実施しながら、数々の環境教育体験事業を実施することができた。この活動に興味を持った学生たちをサポートできたことは、地域の将来を担う人材の育成という視点で大きな成果となった。持続可能な活動組織となるように体制を確立していきたい。</p> |

平成 28 年度 地域振興委員会 事業報告

| | 事業名等 | 実施内容 | 反省・総括 |
|---|---|--|---|
| | <p>右岸さくらの会 支援事業</p> <p>天竜川美化活動 推進事業★</p> <p>里山保全活動推 進事業</p> | <p>右岸さくらの会作業への協力 水辺の楽校の整備作業への協力</p> <p>天竜川環境美化活動 ・アレチウリ駆除 7月3日(日)87名参加 ・環境美化作業 2月12日(日)124名参加</p> <p>ギフチョウ公園の整備作業は、除草作業のみで古 墳整備と同日に実施 8月20日(土)</p> | <p>水辺の楽校、天竜川右岸さくら並木に ついては、関係する諸団体と協力して 管理作業を行った。また、天竜川環境 美化活動については、地域自治会の委 員はもとより、各区に協力を求め、地 域ぐるみで実施することで、アレチウ リの退治や除草・樹木の伐採等による 河川の環境美化に努めた。</p> <p>ギフチョウ公園の整備については、古 墳・遊歩道作業にあわせて実施するこ とができた。来年度は環境産業公園連 絡会の事業者へも働きかけて里山保 全活動を推進していきたい。</p> |
| <p>自然 エ ネ ル ギ ー の 推 進</p> | <p>地域自治会によ る太陽光発電事 業の取り組み★</p> | <p>伊賀良地区と交流懇談会にて事例発表 12月8日(木)</p> <p>地域公共再生可能エネルギー活用認定事業報告会 への参加 12月15日(木)</p> <p>売電実績 16,654kwh/年 (3月15日～H29年3月14日)</p> <p>売電収入 655,700円/年 (3月分～平成29年2月分)</p> <p>還元金額 97,000円/年</p> <p>売電収入還元先 ガーデニング推進事業並びに芝生化実証事業にて 活用した。</p> | <p>売電収益は、地域課題を解決するた めの公益性の高い住民自治活動として ガーデニング事業並びに芝生化実証 事業に活用した。 当該事業に係るコンサルティングに ついては、おひさま進歩エネルギー (株)のサポートを受け円滑に運営す ることができた。 市固定資産税の減免申請により全額 減免となり、更なる還元投資が可能と なった。</p> |
| | <p>小水力発電実証 実験可能性調査 事業★</p> | <p>小水力発電遺構 現地視察ツアー(南信州自然エ ネルギー普及協議会主催)への協力</p> <p>おひさま進歩エネルギー・市環境モデル都市推進 課共同による新川発電所跡・久米川発電所跡の現 場事前調査 7月15日(金)・8月17日(水)</p> <p>飯田の小水力発電の歴史講座 新川発電所、久米川発電所の遺構 12月10日(土)</p> | <p>単独では事業や調査は未実施ですが、 南信州自然エネルギー普及協議会 主催現地視察ツアーの企画段階か ら協力することができた。次年度 には市環境モデル都市推進課と連携 して、小水力発電導入の可能性につ いて調査研究を進めていきたい。</p> |

平成 28 年度 地域振興委員会 事業報告

| | 事業名等 | 実施内容 | 反省・総括 |
|-----------------------------|------------------------|--|---|
| 地域内産業の連携促進及び産業強化に向けた環境づくり支援 | 地元企業との懇談等による経済活動の側面的支援 | <p>桐林環境産業公園連絡会総会への出席 5月27日(金)</p> <p>地域内事業者へのアンケート調査を4月に実施 土木・安全施設の要望を市へ提出</p> <p>桐林環境産業公園周辺のごみ拾いへの協力 10月14日(金)</p> <p>環境産業公園内道路沿いの支障木伐採作業の実施 11月21日(月)・12月21日(水)</p> <p>竜丘商工会議所竜丘支部共催 合同研修会並びに交流懇談会 2月23日(木) 29名参加</p> | <p>基本構想に基づき、桐林環境産業公園連絡会へ地域自治会長及び地域振興委員長が出席し、側面支援等について協議。</p> <p>昨年に引き続き地域の事業者に対してアンケートを実施。事業者から要望のあった道路補修や安全施設等について要望をあげて数カ所実現できた。側面的支援の一環として、立地企業が実施している環境美化活動に参加した。</p> <p>環境産業公園周辺の不法投棄対策も含め、行政・地域・事業者が連携して道路沿いの支障木伐採を行なうことができた。</p> |
| | 元気の出る事業 | <p>1件採択 ・竜丘地区コミュニティスクール検討会議 「竜丘小学校コミュニティスクール推進事業」</p> | <p>限られた財源であるが、有効に利用いただけるように周知していきたい。</p> <p>任意団体については、該当区の区長に推薦をもらえるような申請様式に改善していきたい。</p> |
| | 地域ぐるみによる「地産地消」運動の展開★ | <p>「竜丘産を食べまいか運動」ポスターの掲示継続</p> <p>メンマの作り方セミナーの実施 6月7日(火) 59名参加 講師；アプレ(有)代表取締役 日高栄治氏</p> <p>(有)あちの里と連携してメンマ試作検討</p> <p>地域自治会委員の商品券利用による地産地消の実践 商品券500円券 1,370枚(685千円)</p> | <p>昨年度同様に地産地消の取り組みを「竜丘産を食べまいか運動」と位置付け、集会所をはじめとして、小売店舗や飲食店等にポスターを掲示継続中。セミナーを通じて知り合った事業者と連携して地元産竹の子を使ってメンマづくりの試作検討を行なうことができた。</p> <p>地域自治会役員手当を一律5,000円分について商品券化して、役員自らが地産地消に貢献することで率先垂範の模範となった。</p> |
| 隣接地区との交流・懇談の促進 | まちづくり委員会交流・懇談会事業 | <p>松尾・下久堅・竜丘三地区交流懇談会の開催(当番地区) 10月12日(水) 15名出席 ・鷺流峡復活プロジェクトの取り組み発表と舟下り</p> <p>龍江・川路・竜丘三地区交流懇談会の開催 10月25日(火) 12名出席 ・天竜峡大橋工事現場視察、分科会(テーマ；定住・交流人口を増やす)</p> <p>伊賀良・竜丘地区交流懇談会の開催(当番地区) 12月8日(木) 12名出席 ・太陽光発電事業、古墳の国史跡指定、鷺流峡復活プロジェクトの事例発表</p> | <p>松尾・下久堅地区と伊賀良地区との交流懇談会では、当番地区として当地域の取り組み事例の発表と関連する現地の視察を行なったが、他地区から意義のある交流機会だったと好評でした。</p> <p>他地区の役員との交流を深めることは、地域の課題を共有しつつ、他事業関連等で地域間協力をしやすくなることから、継続実施する必要がある。</p> |

平成 28 年度 地域振興委員会 事業報告

| | 事業名等 | 実施内容 | 反省・総括 |
|-------------------|---------------------|--|---|
| 東京竜丘会との交流促進及び連携強化 | 東京竜丘会事業 | 5月15日(日) 参加者88名(竜丘地区30名・会員51名・来賓7名) 第一部 東京竜丘会総会 第二部 ①記録映画「たつおか村」上映 ②竜丘地域の課題やトピックス等報告 ・児童自由画・学校沿革史保存の取り組み ・古墳群の国史跡指定の取り組み ・太陽光発電事業の取り組み ・天竜川鷲流峡復活プロジェクトの取り組み ・竜丘橋の完成 ・時又ふれあいセンターの完成と寄付御礼等 ③展示物、駄科音頭披露等 | 前回披露できなかった記録映画「たつおか村」が上映することで、駄科音頭の披露や現在の取り組み状況等も発表できて、参加者から大変好評だった。日帰りは大変であり、またバス代の高騰により予算も大幅にオーバーしたことから、地域振興委員会の視察研修を兼ねて、効率かつ有意義な企画づくりを検討していきたい。 |
| 地域自治会の情報発信機能の強化 | ホームページデジタルアーカイブ構築事業 | 広報誌「たつおか四季報」の編集委員会の開催と発行、ホームページへの掲載。 | 広報誌を「たつおか四季報」と名を改め、カラー版での年4回の発行に変更した。公民館報との差別化、内容の調整が課題である。ホームページについては、基本構想や事業報告・決算など、地域自治会に関する情報発信を行っている。一部の事業については、Facebook を活用した情報発信も行い、地区内外の方より反響を得ることができた。 |